
重点プロジェクト

1. 西東京市重点プロジェクトについて

平成16年度からスタートした本市で初めての総合計画は、策定段階から徹底的な市民参加の手法を最大限に取り入れて策定されました。これは、地方自治の担い手は市民であり、市民主体のまちづくりを進めていくことが、総合計画（基本構想）で位置付けている「わたしたちの望み（基本理念）」「理想のまち（将来像）」の実現につながるとの考えに基づくものです。

総合計画では、基本構想に位置づけている「わたしたちの望み（基本理念）」や「理想のまち（将来像）」に少しでも早く、効果的・効率的に近づくために、「重点プロジェクト」を設定しました。

この重点プロジェクトは、4つのコンセプトにわかれ、コンセプトに主眼をおいて、施策体系、個別計画の枠を超えて、より効果的・効率的に市民や企業・団体などの「地域の力」と行政が連携・協働し、重点的に実現を図ることを目標としています。前期基本計画においては、平成19年度までに1~4期の重点プロジェクト推進委員会が設けられ、計20事業についての検討を行いました。

これまでの重点プロジェクトは、市民が直接、事業の推進・進行管理・評価に触れるという点で大きな意味がありました。しかし、プロジェクトそのものが多様な内容を含んでいたために、重点プロジェクトの性格が理解しづらいという声がありました。

そこで、後期基本計画においては、重点プロジェクトのしくみをより簡便にし、多くの方に分かりやすい内容といたします。

2. 重点プロジェクトのコンセプトについて

以下に示す4つをコンセプトとします。

地域の豊かさ体感プロジェクト

【目標】

西東京市（近隣市含む）の豊かさを体感できるしくみ・空間づくりを行います。

【コンセプト】

「豊かで活気あるまち」をめざして、農産物などの生産物を育み、豊かさを共有できるしくみをつくりあげます。

【具体的取組】

生産者や企業・団体、教育機関などと連携を図り、市内産農産物などの域内流通を促進します。その際に、教育機関・社会福祉団体などの利活用を図ります。

やすらぎグリーンプロジェクト

【目標】

人々のふれあいを演出するみどりと花の空間を創生します。

【コンセプト】

「ほっとやすらぐまち」をめざして、みどりの保全・活用・創出によって、人が憩い、集いあえる空間・場を演出します。

【具体的取組】

市内のみどりをネットワーク化するとともに、散歩道や散策ルートを充実させます。また、まちじゅうにみどりと花の空間を創出します。

いきいきチャレンジプロジェクト

【目標】

だれもが生涯、学び、楽しみ、活動できるしくみをつくります。

【コンセプト】

「ひと・もの・ことが育つまち」をめざして、子どもも大人も地域に暮らす人々が
さまざまなことにチャレンジし、いきいきと活動できる機会を増やしていきます。

【具体的取組】

市民の主体的な知的欲求に応える生涯学習メニューの充実、生涯スポーツの場づくりのほか、習得したことを実践できる機会づくりを行います。

ふれあいサポートプロジェクト

【目標】

コミュニティの醸成と互助・共助のしくみをつくります。

【コンセプト】

「みんなで支えあうまち」をめざして、市民一人ひとりが協力しあって、安心して暮らせる社会をつくります。

【具体的取組】

人材などの地域資源を生かして、市民のもついろいろな頼みごと・困りごと・お願
いごとと、それらをサポートするしくみをつくります。

3. 重点プロジェクトの進め方

それぞれのプロジェクトへの事業 の選定

それぞれのプロジェクトにふさわしい事業を10~15程度選定します。

それぞれのプロジェクトの成果指標を設定します。

重点プロジェクトそれぞれの成果達成度を測定するために、事前に成果指標を設定します。

行政評価に基づく進行管理の実施
事前に設定した重点プロジェクトごとに行政評価の結果に基づき、進行管理します。

それぞれのプロジェクトごとに定期的に進行管理をすることで、迅速に、わかりやすくプロジェクトの成果をお知らせいたします。

重点プロジェクトイメージ


